

アルファテック345

アルファテック345は、水中での接着性能に優れた、低粘度のエポキシ接着剤です。乾燥面はもとより、濡れたコンクリートと鋼材に対しても、高い接着性能を発揮します。さらに、低粘度で可使用時間が長いので、施工性にも優れています。そのため、コンクリート構造物のひび割れ注入補修や、コンクリート構造物を補修・補強する際のプライマーなどに最適です。

特長

- 気中や水中における硬化で、高い接着強度と耐久性能を発揮します。
- 低粘度で可使用時間が長いので、ひび割れへの注入や塗布の施工性に優れています。
- 繰り返しの荷重や熱ショックに対して、優れた耐久性能を発揮します。
- 気候、真水や海水、油、化学薬品などの影響に対して、優れた耐久性能を発揮します。

用途

- 土木や建築における、コンクリート構造物のひび割れ注入・補修
- コンクリート構造物を補修・補強する際の下地プライマー

テクニカルデータ

未硬化物の性状(23°C)		
	アルファテック345	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	淡黄色	褐色
外観(混合)	淡黄色	
混合比(重量)	2	1
粘度	500±200mPa·s	
比重	1.10±0.05	
可使用時間	60 分	
指触乾燥時間	6 時間	

テクニカルデータ

1. NEXCO 構造物施工管理要領表3-2-1 ひびわれ注入工法用エポキシ樹脂系ひびわれ注入材の品質規格1種に基づく試験 国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材1種適合品

試験項目	試験方法	養生条件	試験結果	JIS規格値	NEXCO・国交省規格値
粘度 (mPa・s)	JIS K 6883	23°C±0.5°C	420	100~1000	1000 以下
可使用時間 (分)	温度上昇法		65	-	30 以上
硬化収縮率 (%)	JIS A 6024	23°C×7日	1.5	3.0 以下	3 以下
接着強さ (N/mm ²)	JIS A 6024	23°C×7日(乾燥)	6.5 MF	6.0 以上	6 以上
	JIS A 6024	23°C×7日(湿潤)	5.5 MF	3.0 以上	3 以上
接着力耐久性保持率 (%)	JIS A 6024	23°C×7日	76	-	60 以上

※MF:セメントモルタル破壊

※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり保証値ではありません。

2. 硬化樹脂の性状

試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	JIS K 7208	20°C×7日	60
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS K 7208	20°C×7日	2000
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7203	20°C×7日	45
引張強さ (N/mm ²)	JIS K 7113	20°C×7日	30
圧縮せん断接着強さ (N/mm ²) (セメントモルタル相互)	JIS K 6852	20°C×7日 (気中)	8 MF
		20°C×7日 (水中)	8 MF
引張せん断接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	JIS K 6850	20°C×7日 (気中)	20
接着強さ (N/mm ²)	JIS K 5400	20°C×7日	2 CF
硬度 (HDD)	JIS K 7215	20°C×7日	80

※ MF:セメントモルタル破壊 CF:コンクリート破壊

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

- ①下地処理:コンクリートの脆弱部分や付着物などを除去して下さい。鋼材の錆や塗料・付着物などを除去して下さい。
- ②樹脂混合:主剤と硬化剤を重量比2:1で必要量取り分け、ミキサーで均一になるまで1~2分混合して下さい。
 - 推奨樹脂ミキサー:HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)。混合は500~1000rpmで使用して下さい。
 - ◇過度攪拌による気泡混入に注意して下さい。
 - ◇小分けする場合は混合比率で使用して下さい。
- ③樹脂除去:器具などに付着した樹脂は硬化する前にアセトンやシンナーなどで除去して下さい、硬化樹脂はバーナーで軽く炙り除去して下さい。
- ④硬化養生:注入後エポキシ樹脂が硬化するまで、施工個所に振動や衝撃を加えないように養生して下さい。

容器形態

【3kg / 2.7L セット】

主剤 2kg

硬化剤 1kg

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願い致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行なって下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL:https://www.alpha-kogyo.com / E-mail:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN